指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	平田本陣記念館	施設所管課	文化スポーツ課
指定管理者	公益財団法人出雲市芸術文化振興財団	指定管理期間	令和3年04月01日　から 令和8年03月31日　まで

1．総合評価

市	【優れていると評価した点】 施設の管理状況について、清掃業務、各種点検業務など、最小限の人員でありながら適正に管理されている。本館・展示館及び茶室などそれぞれの特色を活かし、作品展や研修会、前撮り写真撮影等に広く利用されている。サブカルチャーを取り上げるなどオルタナティヴな視点からの企画展示には定評があり、施設の評価を継続して高めている。
	【改善すべき点】 様々な催し物に使用していただくために丁寧な接客に努めるとともに、美しい出雲流庭園をガラス越しに一望できる施設の利点の活用した施設利用方法の創意工夫を図られたい。また、貸館事業の利用収入の低さが喫緊の課題であり、貸館事業の強化にも継続して努めていただきたい。
指定管理者	【優れていると評価した点】 親切・丁寧な対応はもとより来場者の立場に立ち、リピーターの確保並びに新規利用者の開拓等に努めた。利用者アンケートを展示に併せ設置し、意見、要望等があれば職員が共有し利用促進の向上を図った。今後も情報発信し利用促進に努める。施設、設備の老朽化が著しく、不具合が生じた場合は、応急措置はもとより早期復旧に努めた。今後も、地域の皆さんに当館を親しんでいただくため、施設の利用方法について創意工夫を図っていく。
	【改善すべき点】 特になし。

2．施設利用について

総括	令和７年度における利用状況は、利用回数については、113回で前年度と比べ、23回、25.6%の増で、利用者数は4,862人で前年度比1,662人、51.9%の増となりましたが、利用料金収入は、372千円で前年度比38千円、9.3%の減となりました。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

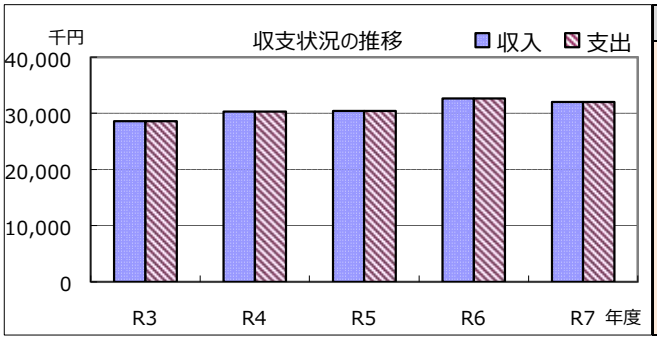
	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	28,586	30,282	30,443	32,623	32,014
	うち指定管理料	28,380	28,628	27,131	29,176	27,539
	うち利用料	163	239	320	410	372
	その他	43	1,415	2,992	3,037	4,103
	支出	28,581	30,283	30,443	32,623	32,014
	差引	5	△ 1	0	0	0

＜上記以外の市の収入、支出＞

（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	286	2,510	956	2,086	2,018
	うち修繕費	0	1,837	0	1,782	415

※大規模修繕を除く

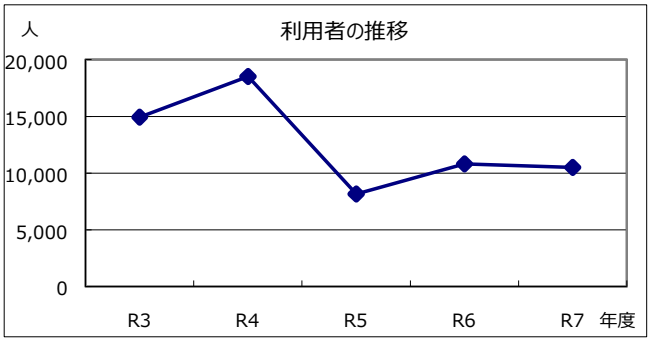


収入増・コスト削減に関する取組
物販の販売方法や配置に工夫を凝らし、販売促進に努めたが、利用料金収入は、372千円で前年度比38千円、9.3%の微減となっている。企画展におけるギャラリートークやワークショップの開催に取り組んだ。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	14,911	18,514	8,155	10,824	10,510



利用者の増に向けた取組・利用の動向
展示事業観覧者数及び貸館事業入館者数の総数は、10,510人で前年度と比べて314人の減であった。3月14～開催した年度跨ぎ事業である企画展「美人画浮世絵展」の入館者数がやや伸び悩んだためと思われる。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
利用者アンケートを展示に併せ設置し、意見、要望等があれば職員が共有化し利用促進の向上を図った。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
95 件	①非常に良い	49	件	51.6 %	・いつも庭園を見せていただき、心が安らぐ時間をいただいております。こちらはとてもお気に入りの場所です。 ・久しぶりに来ました。 案の定、当館はとてもきれいでした。対応の女性も心やすい人でした。
	②良い	44	件	46.3 %	
	③ふつう	2	件	2.1 %	
	④悪い	0	件	0.0 %	
	⑤非常に悪い	0	件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

来館者の意見やニーズを把握して事業に反映するため、アンケートへの協力を積極的に促した。また、ポスター・チラシ・HP・フェイスブック・Ｘによる施設紹介の拡大を図り、展覧会や展示作品の解説のほか、館内の四季の移り変わりを紹介するなど、施設や事業の魅力の発信に努めた。

３．自主事業について

総括	伝統文化の継承・普及につながるものに留まらず、様々な年齢層にアピールするコンテンツを継続的に企画し、他館では見られないユニークな講座・教室を積極的に開催していることは高く評価できる。
実施状況	日本刀初心者講座を少人数制で２回開催しました。実際に日本刀を手に取って鑑賞し、刀を見るコツや作法を実演を交えながら体験していただきました。その他、出版社黄色い蝶々との共催事業として、出雲市出身の作家、橘彩世さんが描く「こども達に命の尊さやメッセージ」を届ける絵本の原画と出雲民藝紙に書かれた書を展示しました。また、雲南市出身の重谷一甫さんによるイラスト原画展を出雲市で初めて開催し、これまで制作した作品から「たたら製鉄」をテーマとした最新作を展示しました。

４．施設の維持管理・安全対策について

職員が巡視し危険箇所、建物等の異常の有無を確認し、必要に応じて業者に連絡した。また、担当職員が各委託業者と情報を共有し、適切な管理運営に努めた。平田消防署及び防火設備管理業者立ち会いのもと、真剣で機敏に訓練を実施した。

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

来館者に親切で、丁寧な接客に努めた。要望があれば積極的に館内の説明を行った。